

Panasonic

安全を守る 3人に1人が、 55歳以上*でした。

建物からの安全な避難に欠かせない、誘導灯。
それは、万一の時に灯らなければ意味がない。
しかし、そのメンテナンスを支える点検員の
3人に1人が55歳以上という現実があります。
深夜の作業が多いため、若い人が定着しない。
ビルを上から下まで歩き回るのが仕事だから、
年を重ねるほど、体力的に厳しくなる。

それでも、長年培ってきた経験は
安全を守る現場に必要なものだから。

パナソニックは、点検の負担を少しでも軽くするために
業界に先駆けてバッテリーの自動点検機能を搭載。
点検の実施を青いランプで確認でき、
従来発生していた動作確認中の待機時間が
20分から0分になりました。

ベテラン点検員が、より長く活躍できる未来へ。

パナソニックは、進化した誘導灯で
点検業務の効率化と、
万一に備えられる社会を導いていきます。

*誘導灯の点検資格を保有する人口(20歳以上)に占める55歳以上の割合(2026年 当社調べ)



「みるだけバッテリーチェック」機能搭載



そのあかりは、点検する人も救っている。
パナソニックのLED誘導灯

詳しくは
こちら

